| **提供者名：**有限会社プラス化建・工法研究所 | **福岡県開放特許** | ２０２２－００５ |
|---|---|---|

**タイトル**：バイオマスによる太陽熱と炭酸ガスの固定装置及び同固定装置を備えた家屋

| **技術分野** | **利用分野・適用製品** | **情報メモ** |
|---|---|---|
| ■電機・電子　□機械・加工<br>□情報・通信　□化学・薬品<br>■有機材料　□無機材料<br>□金属材料　□輸送<br>■食品・バイオ　□生活・文化<br>□土木・建築　■繊維・紙<br>■農林・畜水産　□医療・介護<br>■その他（環境） | 農業，家庭菜園など<br>一般作物用植栽器「BioX®」（ビオックス）<br>（福岡県認定）<br>新商品の生産による新事業分野開拓事業者 | 詳細資料：■有　□無<br>サンプル：■有　□無<br>見　　学：■可　□不可<br>その他： |

**従来技術の課題・問題点**

バイオマス（植物）の栽培は大地を耕し、田畑としてバイオマスを栽培するのが大勢である。しかし、田畑による農業技術では、自然環境に支配され安定性を欠くものであり、一方コンテナ栽培等では、自然栽培の模倣に過ぎず、大幅に農業の生産性を改善するものではない。

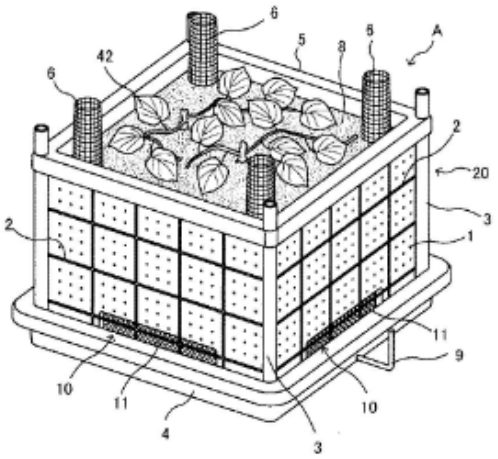
**本発明の効果・特長**

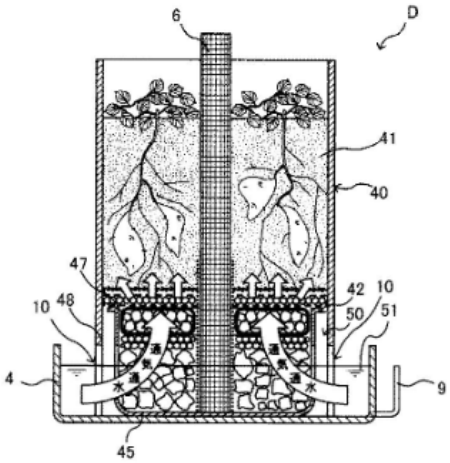
本発明は、温暖化の原因物資として敵視されている炭酸ガスを消費するバイオマスの栽培技術を向上させ、食料とエネルギー資源を増産するのみならず、同時に太陽熱を吸収し大気中の炭酸ガスを削減する効果がある。

**技術概要（構造・動作等）**

ボックス中に空気取込手段と、空気及び水流通手段と、ボックスを載置する貯水用トレーと、栽培土壌と、よりなるバイオマスによる太陽熱と炭酸ガスの固定装置であって、空気及び水流通手段は多数の連通孔を備える第一収容部と、空気取込手段としての通気道が装着された第二収容部とを備え、 第一収容部には多孔質体を収容して、水の浄化を行うべく構成し、第二収容部には微生物塊とを収容し、第一収容部で浄化された水に通気道からの空気と軽石と微生物塊とを接触させて、ミネラル分や土壌菌を多く含む水を土壌に供給可能とすると共に、第二収容部には、さらに吸水性ポリマーが収容されており、同ポリマーの表面に土壌菌を常在させつつ、土壌の水分が不足した際に、水分を徐放するよう構成し、しかも、第一収容部に収容した多孔質体は、貯水トレーに貯留された水の水面より突出させた状態で配置したことを特徴とするバイオマスによる太陽熱と炭酸ガスの固定装置。

**図・特記事項・その他**




1 外壁材,2 補強格子,3 支柱管,4 貯水用トレー,5 固定枠,6 通気道,8 栽培土壌,9 排水口,12 通気カップ,20 ボックス部,42 水浄化装置,45 第一収容部、47 第二収容部,A 固定装置

| **主たる提供特許** | **関連特許番号** |
|---|---|
| 登録番号／公開番号：特許第 6125744/WO2010/024414<br>出願日　　：2009/8/28<br>発明の名称：バイオマスによる太陽熱と炭酸ガスの固定装置及び同固定装置を備えた家屋<br>権利者／出願人：有限会社プラス化建・工法研究所 | 特許第 5254563 |

# ご連絡先ご記入のお願い

下記の表に、ご連絡先を記入してください。
本連絡先は、本案件について、知的所有権センターに問い合わせがあった場合に、特許権者また は出願人に対してご連絡等させていただくために使用するもので、目的外の使用はいたしません。
なお、複数の寄稿をされる場合は、そのうちの一つについて記載していただければ結構です。

| ご連絡先 | |
|---|---|
| 団体名 | 有限会社プラス化建・工法研究所 |
| 担当者名 | 代表取締役　副島　孝子 |
| 郵便番号 | 811-1321 |
| 住所 | 福岡県福岡市南区柳瀬１－３６－１８ |
| 電話番号 | ０９２－５７３－４５５５ |
| FAX 番号 | ０９２－５７３－４５５５ |
| メールアドレス | plus@psbf.jp |

※FAX、メールアドレスについては、お持ちでない場合は空白にしてください。

プラス化建・工法研究所

代表取締役

副島　孝子様

令和４年１２月１５日

福岡県知的財産支援センター

高橋

# 福岡県開放特許データベース登録のお願い

謹啓

　いつもお世話になっております。

　先般打ち合わせにてご訪問頂いた際に、特許第特許第 6125744 の開放特許申請にご理解頂き感謝いたします。

早速本特許の開放特許申請を行いたく、次頁以降に資料作成を行いました。

内容についてご確認いただきたく宜しくお願いします。

謹白